

いろは歌 忍の里編

あだち

世を忍んで参りましょう。

いろは歌とは、ひらがなを全て一回ずつ用いて作文を行う、非常に学術的価値の高い言葉遊びである。ギリシヤ語でパングラムとも呼ばれる。

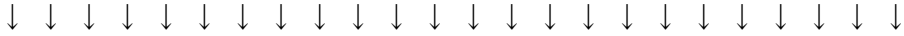
ここに載せているいろは歌は、

・現代仮名四十六文字を使用（ゐ、ゑ等は未使用）

・濁点、半濁点は自由につけられる

・伸ばし棒も自由

以上のルールに基づいて制作されている。読んでくれるキミもチャレンジしてみよう。読んでくれ



テーマ「春」

わすれものへ ゆひ よせ  
うたきこえ みぬそふり  
おとをまほろしにね あめはやむ  
さくら ちつて なる かんけい

忘れ物へ 指 寄せ  
歌聞こえ 見ぬ素振り  
音を幻にね 雨は止む  
桜 散って 成る 関係

テーマ「懐かしさ」

らむね おかし てに  
くさ わけ ゆれ あそふこともたち  
ろんり よせ すのきみを いまはえぬ  
やほう ひめる なつへ

ラムネ お菓子 手に  
草 分け 揺れ 遊ぶ子供たち  
論理 止せ 素の君を 今は得ぬ  
野望 秘める 夏へ

テーマ「治安」

ちくろのやいは あなたをけし  
ひそかに め ほお ぬらす  
よまわり ふみん きえても うつ へこむね  
されと ゆるせ

血黒の刃 あなたを消し  
密に 目 頬 濡らす  
夜廻り 不眠 消えても 鬱 へこむね  
されど 許せ

テーマ「雨」

つふり しすんて やまぬ あめね  
かさ とほ きらいなだけ  
くもへ ゆみをうえに こわせよ おちろ  
はれ のそむ ひる

ツブリ 沈んで 止まぬ 雨ね  
傘 徒歩 嫌いなだけ  
雲へ 弓を上 に 壊せよ 落ちろ  
晴れ 望む 昼